

令和5年8月6日執行

柏市選挙管理委員会

柏市議会議員一般選挙公報

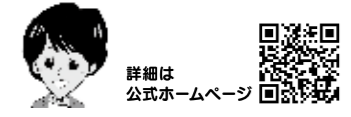
いちばん近くで動きます!

実績 小さな声に寄り添い、市民相談500件!

- 道の駅ようなんに向う交差点の直線と右折ラインの幅員拡大!
●子ども医療費の助成を高校生相当まで拡大、所得制限もありません!
●第3号以降の柏市立公立小中学校の給食費を無償化!

小川ゆりこの略歴

- 昭和45年11月生まれ
●公明党柏支部副支部長
●夫と娘と息子2人の5人家族
●防災士の資格を持つ



実績 災害時の避難場所を、安心の環境へ!

- 家族の一員であるペットの同行避難が市内全指定避難所でも可能に!
●液体ミルクの備蓄、防災非常用蓄電池とソーラーパネル(386台)を避難所となる施設に設置!

小川ゆりこは

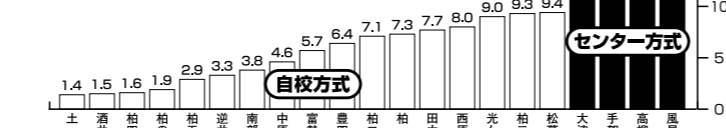
- 妊娠から子育てまで支援「子育て応援トータルプラン」を推進
●障がいのある人もない人も、いきいきと活躍できる共生社会へ
●これからも、いち早く現場に立ち、議員にお応えして参ります!



公明党公認
小川ゆりこ

給食の食べ残し、何でこんなに違うの?

- 下のグラフは、2022年度の市内中学校給食の一人当たり年間食べ残し量です。
●一番多い学校は、一番少ない学校の約20倍です。
●センター方式の学校は食べ残しが多く、栄養摂取に課題があります。



データの活用と緻密な分析で市政と議会を変えていきます!

- 子どもたちが元気の柏市に!
●若者が安心して働ける社会に!
●高齢者、障がい者が暮らしやすい柏市に!
●人にやさしい交通政策を!
●平和で安心・安全な柏市に!

2019年9月より柏市議会議員。1958年12月生まれ、64歳。東京理科大学理工学部卒業。IT企業に19年勤務し、沼南タクシーに転職。柏市ソフトボール協会会長。柏市立大津ヶ丘中学校学校運営協議会委員。



社民党公認
鈴木清丞

市民の笑顔を守り、未来に輝きを!

柏市を守る! ふじみっ恵子7つの約束

- 1.子育て世帯に優しい街づくり
2.ひとり親家族を守る
3.高齢者が輝ける場所作り
4.地産地消で自給率の底上げ
5.有機栽培の推奨
6.医療の統合
7.野良猫の保護活動



無所属
ふじみっ恵子

喜びと幸せをもって暮らせる街・柏

16年間の政策を一つ一つ実行します

- ◎小中学校体育館へエアコンを設置
◎国道16号バイパスの早期実現
◎柏駅北口の設置と新たな時代の駅前再開発
◎高柳駅前ロータリーの迅速な整備
◎市立柏病院の建て替えをしっかりとチェック
◎公園を活用した防災倉庫や自治会倉庫の設置
◎物価高騰対策として様々な補助体制を整備

プロフィール
昭和49年 11月13日柏市生(48歳)
昭和56年 柏幼稚園卒
昭和62年 柏第五小学校卒業
平成2年 柏第二中学校卒業(バレーボール部)
平成5年 二松学園大学付属(沼南)高校卒業
平成9年 二松学園大学国際政治経済学部卒業



自民党公認
助川たなびる

100円バス コミバスも路線バスも

高齢者は100円に

- 子どもの医療費窓口負担ゼロ
●学校給食費 どの子もゼロ
●子どもの国民健康保険料ゼロ
●高齢者の補聴器購入費助成
●介護保険の負担を軽減
●奨学金返済を助成

健康保険証なくすな! サラリーマン増税やめよ!
健康保険証なくすな! サラリーマン増税やめよ!



無所属
ひらの光

「他人事である社会」を柏から変える!

「ハラスメント(あらゆる抑圧)のない社会モデルの実現」

抑圧することも、されることもない社会を目指します。
争いの種をまきちらすことにははっきりと異議を唱え、基地も、原発も、「他行政のことだから」と言って無関心なことをやめます。
医療・福祉・介護・子育て・少子化・年金・安全保障・経済・基地・原発・食料自給率・教育・人権・参政権・雇用などは、わたしたち一人ひとりが無関係ではなく、ひろく他行政とも交流・対話を重ねて積極的に関わって議論を行わなければならないと考えています。
わたしたちの「他者への無関心」が特定の人々への不利益の「集中」を招いて、抑圧にならないために、また抑圧されないために、人々の暮らしや、これから生まれてくる命を脅かす元凶の一切に関心をもち、誰からもうらやましがられるような、安心できる市民の生活を保障する市政を目指します。



無所属
なかむらみどり

今を守り未来を育てる

5 あやべ 正太郎 誰一人きりにさせない柏へ

- 1 誰もが一人きりにさせない柏へ
2 防災・減災
3 誰でも出来る、簡単なスマートシティへ
4 続けたくなる農業をめざして
5 障がいを乗り越えて

自民党推薦
プロフィール
昭和62年4月27日生まれ、平成12年柏市立豊小学校卒業
平成15年柏市立中央中学校卒業、平成18年千葉立小金高等専修学校卒業
平成24年明治大学情報コミュニケーション学部卒業



自民党公認
あやべ 正太郎

いのち 暮らしを守りぬく

「困った」を政治で変える

- 子ども医療費完全無償
●学校給食費完全無償
●国民健康保険料ゼロ
●高齢者の補聴器購入費助成
●高齢者のバス料金は100円に

健康保険証なくすな! サラリーマン増税やめよ!



無所属
武藤みつえ

市民が主役の社会を創設します

- 土日に議会開催を行ない、住民の声を行政に反映する。
●議員には他の職業を兼務してもらい、議員報酬を3割減にする。
●議員報酬を財源にし、予算を市民に還元する。
●IT改革による行財政改革



日本維新の会
小川がく

愛 あふれる まちづくり

子どもたちの未来のために

- 1 子どもたちの未来のために
2 地域が支え学び合う環境をつくるために
3 男女共同参画社会を実現するために
4 持続可能なまちづくりのために

プロフィール
昭和49(1974)年生まれ、田中北小・西原中・県立柏高・東京学芸大教育学部卒業、東京理科大学に22年間勤務



無所属
ふくもと愛

明るい未来 かしわ

物価高を克服し経済産業活性化

- 1 物価高を克服し経済産業活性化
2 安心・安全な街づくり政策
3 少子化対策について
4 健康増進について

清水ともあきのプロフィール



無所属
清水ともあき

子どもの未来を最優先!!

2期8年 確かな経験と実績を未来に

- 子どもの居場所
●豊かな環境を未来へ
●健康やかに生きる
●子どもの命を守る



市民ネットワーク・かしわ
林さえこ

投票日 8月6日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

“柏のみらいにつながる あなたの一票”

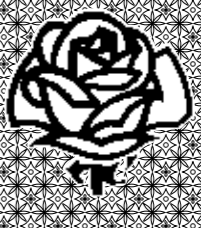
(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり縮小して印刷したものです。)



令和5年8月6日執行

柏市選挙管理委員会

柏市議会議員一般選挙公報



持続可能な街・柏

リベラル多様性の尊重

政策1 「ウクライナ支援」
2012年にウクライナへ調査に行った時の写真を議会で掲げし支援を求め、いち早くウクライナ避難民の支援を実現。

政策2 「市立柏病院現地で替え」
議会で粘り強く質問し、現地で替が決定。現在、計画策定・設計が進行中。

政策3 「市内循環型農業の実践」
柏たなか農園で農地の保全を实践。農業体験農園として市民農業者を育成。

政策4 「歩いて楽しい街・柏」
柏駅前をはじめとして、歩道の拡幅・道路標示の改善など歩行者優先の道づくりを提案。

松本ひろみち 行政書士 無所属

真に必要な政策を着実に

父として夫として
子育て・教育

お年寄り安心して暮らせる
福祉

豊かな心、健康な体を育む
スポーツ、文化の振興

利便性の向上、満足度アップ
経済活性化・生活基盤の充実化

円谷のりひと 自由民主党公認 42歳

農業党

農業問題の解決を通して、子どもたちの健全な成長と未来を守る
農業×まちづくり
現役農家の視点で取り組みます！

地産地消の農作物で給食費無償化の実現へ
柏市産の農作物を給食として地産地消することによって給食費の無償化が実現できると考えます。また、安心安全で新鮮な農作物で子どもたちの健全な成長に貢献するだけでなく、農地・農家を守り発展させることにも繋がります。

指定有料ごみ袋無料化で家計の負担を軽減
もし45リットル10枚入りの指定ごみ袋を260円で購入し、一週間で5枚使用した場合、一年間で6,240円。お子様やペットがいるご家庭は負担額がもっと大きくなります。ごみの分別意識が高まっている昨今、種類も価格も統一されていない指定有料ごみ袋は無料化して家計の負担を軽減します。

慢性的な渋滞緩和のため千葉北西連絡道路計画の推進
渋滞ランキングワースト1位の国道16号線の渋滞緩和に向けて新16号バス開通を推進します。

渡辺わたなべ 37歳

むらこし誠の3つの取り組み

柏市を創ります

- 1 拠点の整備・発展**
○拠点をつなぐ地域交通の充実、全世代の地域交通
○柏駅前、柏の森、岩井地区の再開発と再興の推進
○市と生活を守る社会インフラの整備
- 2 特色ある文化都市の再構築**
○地域特色を生かした地域振興と農業振興
○子育てを主とした子育て拠点づくり
○乳幼児から高齢者までが集う拠点づくり
- 3 認め合う教育 支え合う社会**
○家庭と社会の教育の連携、幼保・小中学校の更なる充実
○子ども目線の交通安全強化、歩道整備、市民目線の防災安全の強化
○若者の働き方支援と雇用の確保、高齢者雇用の安心と拡大

むらこし誠 無所属

子どもたちに学校給食無償化

オーガニック給食を

子どもたちの未来を守る

- 高年齢者の補償器 購入費助成
- 高齢者のバス 料金券助成
- 奨学金返済 助成
- 子どもの医療費 負担をゼロ
- 学校給食費 完全無料化
- 子どもの国民健康 保険料ゼロ

やざわ英雄 日本共産党

新型コロナで元気のない地域を

「もっと元気に！」 地域の悩み解決や活性化に貢献します

- 1. 地域活性化**
「自身」「子ども」「孫」が帰ってきたいと思う地域を作りたい
①「地域」「学校」「企業」を繋ぎ、もっと地元を活性化
子供から高齢者までが楽しいと思う地域づくり
②中高生を中心とした居場所づくり
柏駅周辺以外にも、もっと中高生が活躍できる場をつくる
- 2. 高齢者対策**
高齢化が進む地域の切実な悩みを解決
①ゴミ出しサポート制度をもっと利用しやすく
②免許返納を見返して、コミュニティバス、路線バスの増設をする
③若年世代が活躍する災害時の安否確認方法をつくる
- 3. 町会自治会の活性化**
災害などが発生したときに活躍する町会自治会を活性化
①ICTによる省力化
行政の中心となり共通プラットフォームづくり
手作りの連絡事務や会計を、デジタル化出来るよう市が支援
②市役所と地域をつなぐコンシェルジュ制度

せがわ豊 無所属 55歳

柏市の子どもたちに

柏市発信！ 柏市発進！

藤田まなぶ 41歳 無所属

柏市の子どもたちに最適な学習環境を！

1. もっとも好きになる柏市へ！
2. 保護者が安心・信頼・信用できる子育て環境を！
3. 誰もが学び続けられる柏市へ！

健康保険証の存続 サラリーマン増税中止を

健康保険証なくすな！ サラリーマン増税やめよ！

給付型奨学金制度を

健康保険証の存続 サラリーマン増税中止を

田口ろひすや 日本共産党

誰もが笑顔で暮らせる街に

石田けんじ 無所属 税理士

すべての子供・子育て家庭にやさしい社会を

市内循環型コミュニティバス 路線の充実を

社会保険労務士の視点 柏に確かな未来を！

北村かずゆき 無所属 41歳

政治への原典：23歳のとき、肺がんで亡くなった父の介護や死を経験し、人の役に立ちたい、困っている人を助けたいと考えました。

政治信念：「人と命に向き合う政治」です。

政策五本柱

- 1 社会保障の充実
- 2 子育て・教育
- 3 まちづくり
- 4 行政財政改革
- 5 平和・安全

3期目の挑戦

給料も年金も少ない、物価高騰で生活できない

わたべ子 日本共産党

健康保険証の存続 サラリーマン増税中止を

みなさんの「声」をすえなが康文に託して下さい

すえなが康文

7つの政策

- 1 教育と子育て支援
- 2 健康で安心して暮らせる柏
- 3 高齢者・障害者の安心な暮らし
- 4 平和で安心な暮らし
- 5 情報公開で民主的運営
- 6 食の安全と農業育成・地産地消
- 7 SDGs 環境に優しい柏

投票日 8月6日 (日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

“柏のみらいにつながる あなたの一票”

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり縮小して印刷したものです。)

